

6 地域包括支援センター活動報告

(1) 相談活動

年度	方法			内容（重複あり）						経路			
	来所	電話	その他	介護保険	認知症	福祉サービス	権利擁護	健康	その他	本人	家族	民生委員	その他
H24	952	1,772	94	1,192	354	399	224	587	328	657	1,211	233	684
H25	839	1,675	80	1,072	392	413	222	489	273	523	1,198	213	642
H26	793	1,147	83	873	366	279	161	295	255	305	883	221	606
H27	723	1,146	74	833	393	275	140	279	219	291	908	196	594
H28	549	908	59	659	320	176	91	203	166	243	745	134	365

・年々相談件数が減ってきている。地域包括支援センターの周知不足か？

【参考】高齢者虐待新規相談・受理件数 ※前年度より継続的に支援しているケースは除く。

新規相談・通報受理件数	H26	H27	H28※1
		29	20
高齢者虐待判断した件数	19	16	20

※1:H28年度はH29年1月末現在のもの
※2:うち2人は確認できていない。

(2) 訪問活動

年度	事業対象者(二次予防・通所サービスC)		65歳以上高齢者			その他・65歳未満		権利擁護・虐待			
	実	延	実	延	実態把握(再掲)	実	延	虐待		成年後見	
								実	延	実	延
H24	247	290	877	1,594	66	91	167	50	117		
H25	1,044	1,112	925	1,370	58	95	137	26	98		
H26	543	500	759	1,445	34	40	141	32	78		
H27	435	500	644	1,627	133	41	103	27	83	8	17
H28	138	236	802	1,433	389	12	30	52	94	32	92

事業への参加勧奨を兼ねた実態把握訪問が多くなっている。

(3) 介護予防支援・介護支援専門員支援・その他

年度	介護予防支援					介護支援専門員支援				認知症サポートチーム養成講座
	訪問		電話	担当者会議	プラン確認	相談	同行訪問	ケース会議	連絡会	
	実	延	回数	回数	件数	件数	件数	回数	回数	
H24	278	1,209	828	255	487	603	76	62	41	32
H25	318	1,353	807	319	979	395	30	39	37	18
H26	312	1,515	628	327	986	343	73	53	36	11
H27	350	1,641	756	379	672	310	95	129	27	20
H28	444	1,583	618	470	505	264	58	86	27	14

介護認定で要支援が増えているため、訪問実人員、担当者会議が増えている。

(4) 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント給付管理数

年度	(延べ件数)		
	直営	委託	合計
H24	848	2,809	3,657
H25	981	2,795	3,776
H26	1,142	3,250	4,392
H27	1,342	3,232	4,574
H28	1,339	3,424	4,763

年々、要支援認定者の増加に伴い、件数が増えている。

(5) 元気応援教室(通所サービスC)

H28年度から短期通所サービスCとして実施

実施地区	H26			H27			H28		
	実施回数	参加実人数	参加延人数	実施回数	参加実人数	参加延人数	実施回数	参加実人数	参加延人数
村上地区	30	24	554	30	33	708	30	35	616
荒川地区	45	28	470	45	37	447	36	19	299
神林地区	30	27	367	30	27	284	30	20	257
朝日地区	36	34	600	36	36	506	30	24	341
山北地区	23	20	202	24	25	248	24	31	251
合計	164	133	2193	165	158	2193	150	129	1764

※複合型プログラム(運動・口腔・栄養)で実施。基本チェックリストで生活機能低下がみられる65歳以上の人が対象。

7 一般介護予防事業（主な事業）

(1) 元気応援教室卒業生の教室

介護予防プログラム名	実施地区	H28		
		実施回数	参加実人数	参加延人数
しゃっきり教室	村上地区	10	40	313
元気のみなもと教室	荒川地区	20	16	127
足腰しゃんしゃん教室	神林地区	48	44	735
合計	5地区	78	100	1175

(2) 元気クラブ（認知症予防）

(3) 介護予防教室（転倒予防教室）

	「元気クラブ」：脳活性化プログラムにより認知症を予防する						「介護予防教室」：転倒予防のためのプログラムを展開し、運動機能の向上を図る。					
	H26		H27		H28		H26		H27		H28	
	実施回数	参加延人数	実施回数	参加延人数	実施回数	参加延人数	実施回数	参加延人数	実施回数	参加延人数	実施回数	参加延人数
村上地区	20	322	20	350	20	374	493	5,335	742	5,459	581	5,795
荒川地区	24	283	24	250	20	164	16	350	18	340	12	164
神林地区	21	198	21	201	20	192	200	1,461	231	3,348	263	2,738
朝日地区	26	431	16	361	16	306	26	249	49	705	83	1,142
山北地区	12	96	12	101	12	174	12	81	24	292	24	282
合計	103	1,330	93	1,263	88	1,210	747	7,476	1,064	10,144	963	10,121

介護保険新規申請者の申請理由では認知症が第1位となっていることから、認知症対策としては「元気クラブ」「脳トレ運動教室」等を実施。また運動機能向上のために、身近な集落公民館等で介護予防（転倒予防）教室を行っている。

【参考】介護保険新規申請者の申請理由

	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
総数	786人	877人	839人	862人	888人	890人
1位	認知症 178人 (22.6%)	認知症 199人 (22.7%)	認知症 178人 (21.2%)	認知症 199人 (23.1%)	認知症 217人 (24.4%)	認知症 212人 (23.8%)
2位	脳血管疾患 127人 (16.2%)	脳血管疾患 136人 (15.5%)	脳血管疾患 125人 (14.9%)	脳血管疾患 157人 (18.2%)	関節疾患 139人 (15.7%)	骨折・転倒 114人 (12.8%)
3位	膝・腰の痛み 126人 (16.0%)	膝・腰の痛み 121人 (13.8%)	関節疾患 110人 (13.1%)	関節疾患 95人 (11.0%)	脳血管疾患 130人 (14.6%)	関節疾患 113人 (12.7%)

新規申請者数はここ数年、横ばい傾向。※平成25年から疾患分類を若干変更。

8 家族介護支援

(1) 介護者のつどい：介護者同士で悩みを共有し、情報交換する機会を持ち介護者の負担を軽減する。

	H26		H27		H28		認知症カフェ				
	市全体	各支所分	市全体	各支所分	市全体	各支所分	荒川	神林	村上	朝日	山北
実施回数	1	13	1	26	1	2	2	6	11	11	1
参加者延人数	21	26	26	94	36	18	15	53	195	93	6

認知症カフェは認知症の方やご家族、認知症に関心のある方など、地域のどなたでも気軽に立ち寄れるようにしている。

(2) 認知症サポーター養成講座：認知症の理解と支援、地域で支えるための方法を学ぶ。

開催場所：各地域の茶の間・介護保険施設職員・自治会等

	H26	H27	H28
実施回数	11	20	14
参加延人数	318	840	539

企業や地域の茶の間等から依頼があり、毎年10会場以上実施している。